



図書だより

令和4年10月21日
県立あけぼの支援学校
図書室
NO.7

急に朝晩が冷え込みました。夕方暗くなるのが早く、夜が長く感じます。すっかり秋になりました。秋には、スポーツの秋、食欲の秋、芸術の秋とたくさんありますが、「読書の秋」も忘れずに！本をじっくり読んでみたら、なにか新しい発見があるかもしれません。興味のなかったことにも新たに気づいて楽しめるかもしれません。

秋の読書週間

期間は

10月27日～11月9日

今年のテーマは

「この一冊に、ありがとう」

読書週間は、終戦の2年後の1947年(昭和22年)、まだ戦争の傷あとがあちこちに残っているときに、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と、出版社や書店、図書館が力を合わせ、そして新聞や放送などのマスコミも一緒になり、第1回が開かれました。今年度で76回目となります。また、読書週間が始まる10月27日は「文字・活字文化の日」に制定されました。



あけぼの祭の学部発表のもとになった本が図書室にもあります。どんなストーリーだったのでしょうか？手に取ってみてください。

おすすめの本の紹介

図書委員のみなさんがおすすめの本を紹介してくださいました。児童生徒玄関、5号館あけぼの本だな、センター通路に掲示していますのでご覧ください。

